テンパール

感震センサーユニット

ES-2B
ES-2B-1

取扱説明書(保管用)

●このたびは、感震センサーユニットをお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
●ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
●この取扱説明書は必ず保管してください。

安全上のご注意

この説明書では、安全注意事項のランクを「警告」「注意」として区分してあります。

⚠警告：取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、死亡または重傷を招く可能性が想定される場合。

⚠注意：取扱いを誤った場合に、危険な状況が起こりえて、傷害を招く可能性が想定される場合および物的損害だけの発生が想定される場合。

なお ⚠注意 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも重大な内容を記載していますので必ず守ってください。

⚠警告

禁止

●分電盤のカバーを開けないでください。
感電のおそれがあります。

⚠注意

厳守

●電気工事は、有資格者（電気工事士）がおこなってください。
●主幹漏電ブレーカが自動的に遮断した場合は、電気機器などの安全を確認してから主幹漏電ブレーカのハンドルを入「I」にしてください。
安全が確認できていない場合、電気ストーブ、観賞魚用ヒータ、白熱電球などの過熱による火災のおそれがあります。また、地震のために傷んだ電気機器類の電源線や配送電、配線器具による火災のおそれがあります。
●結露や氷結しないようにしてください。
結露や氷結は誤動作による停電の原因となります。
●高温、多湿、じんあい、腐食性ガス、振動衝撃など異常な環境で使用しないでください。感電、火災のおそれや、正常に動作しないおそれがあります。
●ラジオ・テレビ・受信機など磁気が発生するものを感震センサーユニットの近くに設置しないでください。正常に動作しないおそれがあります。

使用上のご注意

●本商品は、震度５強相当の揺れを感知しますが、地震の揺れ方や建物の構造などによっては感知しない場合があります。また、震度５強未満の地震であっても、建物の構造などによっては感知する場合があります。
●本商品が感震動作やテスト動作などするとブレーカが遮断し停電しますが、本商品の正常動作によるいかなる損害やトラブルの責任は一切負いかねますので予めご了承ください。
●テストボタンを押して主幹漏電ブレーカの動作を定期的に確認することをお奨めします。
●電源投入後、約５秒間はセンサーの初期設定をおこなっていますので、本体を動かさないでください。また、初期設定中は、感震機能（地震波感知）およびテストボタン機能が動作（反応）しません。

各部の機能

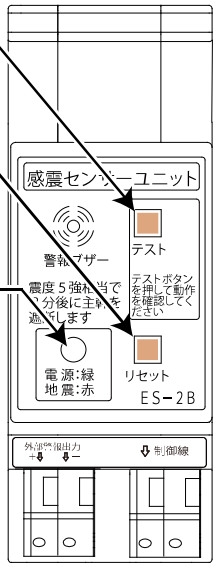
テストボタン
ボタンを押すことで感震動作機能をテストします。

リセットボタン
ボタンを押すことで感震動作を解除します。ブザーの鳴動とランプの点滅を停止します。

ランプ
●通常時
緑色に点灯します。
●地震波を感知すると
赤色に点滅します。
●テストボタンを短押しすると
赤色に点滅します。

ブザー
●地震波を感知すると鳴動します。
●テストボタンを短押し（２秒未満）すると鳴動します。

（図は ES-2B のイメージ）



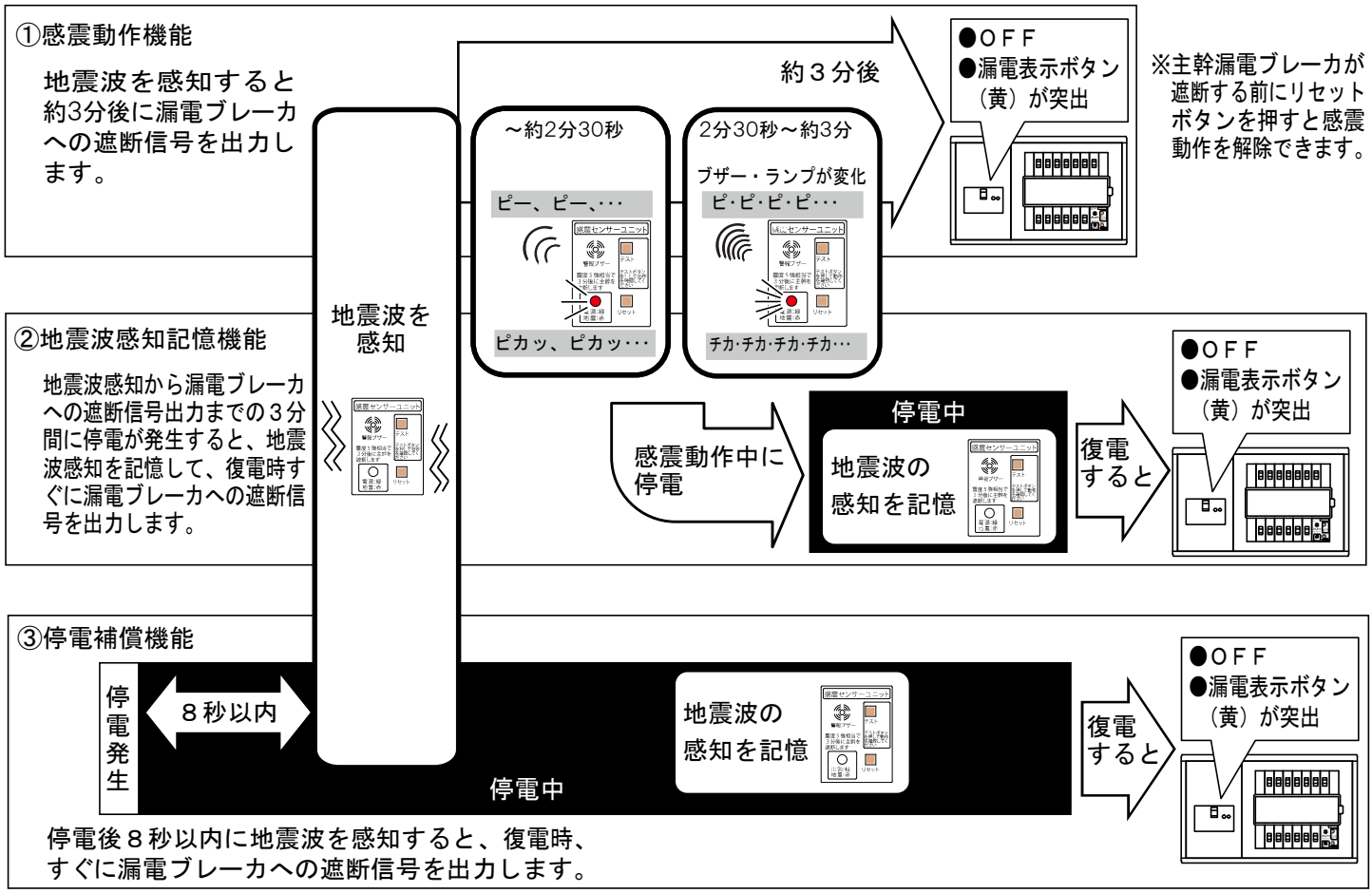
更新推奨時期について

本商品の更新時期は、(一社)日本配線システム工業会発行「JWD-T22 感震機能付住宅用分電盤 ガイドライン」に準じ、13年を推奨します。更新推奨時期は寿命を表すものではありません。

仕様

型式名	ES−2B、ES−2B−1
適用主幹ブレーカ	専用ブレーカ
定格電圧	AC100V　50／60Hz
使用周囲温度	−10～40℃（結露・氷結のないこと）
動作感度	震度５強相当 ●250gal 周期 0.3s、0.5s、0.7s にて動作 ●80gal 周期 0.3s、0.5s、0.7s および 250gal 周期 0.1s にて不動作
感震動作機能	地震波を感知すると約３分後に漏電ブレーカへの遮断信号を出力します。
地震波感知記憶機能	地震波感知から漏電ブレーカへの遮断信号出力までの３分間に停電が発生すると、地震波感知を記憶して、復電時すぐに漏電ブレーカへの遮断信号を出力します。
停電補償機能	停電後８秒以内に地震波を感知すると、復電時、すぐに漏電ブレーカへの遮断信号を出力します。
ブザー	地震波感知時　：鳴動 テストボタン短押し時（２秒未満）：鳴動
ランプ	電圧印加時　：緑点灯 地震波感知時　：赤点滅 テストボタン短押し時（２秒未満）：赤点滅
外部警報出力（オープンコレクタ）	ブザーが鳴動、ランプが点滅する間、外部警報出力がＯＮします。 ●最大　DC30V　20mA ●AE 線または CPEV 線　φ0.5 ～ 1.2mm(単線専用) ●最大配線長　20m

感震動作機能について

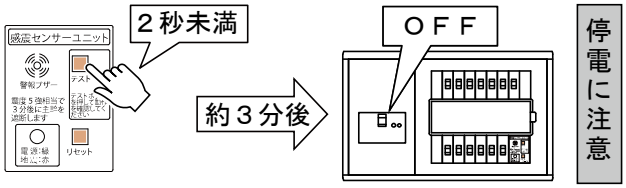


テスト機能について

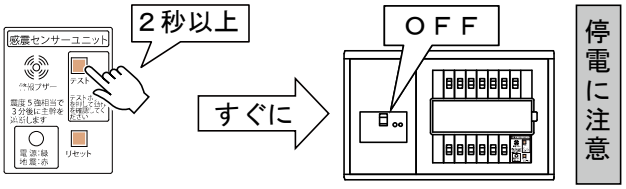
感震動作機能のうち、主幹漏電ブレーカへ遮断信号を出力する動作を確認できます。テストボタンを押して主幹漏電ブレーカの動作を定期的に確認することをお奨めします。

テスト方法は次の２通りあります。
※いずれも、感震センサーユニット内部の振動センサをテストするものではありません。

①テストボタンを短押し（２秒未満）すると、地震波を感知した時の状態になり、約３分後に主幹漏電ブレーカへの遮断信号を出力します。



②テストボタンを長押し（2秒以上）すると、主幹漏電ブレーカへの遮断信号をすぐに出力します。ブザーの鳴動やランプの点滅を省略し、短時間で主幹漏電ブレーカの遮断動作を確認できます。



リセット機能について

リセットボタンを押すことで感震動作を解除します。
ブザーの鳴動が停止し、ランプは赤色点滅から緑色点灯に変わり、初期状態に戻ります。

商品および説明書の内容についてご不明な点がありましたら、弊社技術問い合わせ窓口までお問い合わせください。

テンパール工業株式会社
広島市南区大州三丁目1番42号
https://www.tempearl.co.jp/

【技術問い合わせ窓口】
TEL(082)287-9110　FAX(082)283-4534
受付時間　9:00～12:00 13:00～17:00（弊社営業日）

施工電気工事者名

ＴＥＬ　　（　　）

施工年月日　　年　　月　　日

K42-004040